

編集後記に代えて～スタッフからのメッセージ

実行委員のメッセージ

今回は基本計画改定に向けて開催したということで、本来の目的の一つである住民自治による協働のまちづくりに向けて市民の声でまちがかわるという実感が持てました。今後はこの取り組みの応用を考え、また広聴の取り組みとしての位置づけなどが明確になることを期待しています。

吉田純夫 実行委員長

まず所期の目的は何か、を明らかにする。次にどのような方法で行えば具体的な課題解決になるのか、を決定し実行する。これらの点を毎回じっくりと考え、話し合いながら練り上げてゆくことが今後の課題と言えます。とは言え、第二回目も無事終了で安堵しています。お疲れ様でした。

河瀬謙一 副実行委員長

市民スタッフを増やし、市民自治の推進を！

正満たつ子 副実行委員長

第1回に参加してこれは大変なところにはいってしまったと。他のプロジェクトを抱えていて、知識も体験もない者としてアップアップの状態でした。途中から腱鞘炎に係り(鬼の目に涙)の状態になりました。一まちデージェーは市民の声を直接行政に伝える有効な手段です。今後とも市政の中で活かしていきたいものです。ここまでやっとの思いで書きましたが、皆さんの期待に応えられず残念です。

福井宗代 委員

無作為抽出での市民参加ということで、これだけ高い意識の方々があつまり、話し合いが進んでいくことに驚きました。また、この取り組みに参加出来、貴重な経験をしました。この手法がもっと広く知られいろいろな場で活用される事を望みます。

物江純子 委員

グループ分けされて間もない参加者が、初顔合わせ・老若男女差等々を越えてスムーズに話し合いに入っていたのにはビックリ、提言書への“まとめ”記入もキッチリ時間内に完了する等「三鷹版プレーンツェレ」の手法適用は大きなヒットと感服しました。更にブラッシュアップを計り今後とも有効活用されるよう期待します。

初めて市民参加の場に身をおき、三鷹市民のレベルの高さ等再認識し貴重な体験をさせて貰いました。

伊藤彰邦 委員

昨年に続くスタッフとしての参加であったが、昨年の運営実績がうまく活かされ、短時間の準備の割には満足のゆく出来栄であった。市民の応募数も極端には変わらず、三鷹市の数ある市民参加手法の一つとして、定着するものと期待している。これからは、この手法単独でも、他の市民参加の手法との組み合わせでも、三鷹らしいアレンジの下に新たな手法への展開を望みたい。

本山幸彦 委員

この手法を市民協働センターの有力なツールとして定着させたい。三鷹のまちづくりに力となる。

宮川 齊 委員

とりあえず、はらはらドキドキの第2回目が終わってホッとしました。当日の運営はとてもスムーズで良かったと思います。しかし、事前の企画運営では課題も出ました。次回のスタッフに期待します。

斉藤憲仁 委員

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

2回目の取り組みということで、課題も多く出ましたが、一方で多くの成果も得られたのではないかと思います。この手法が、市民参加の裾野を広げると同時に、協働の領域も拡大していくことに有効であると再認識しました。2年にわたる取り組みで得たものを、更に今後の展開に活かしていきたいと思えます。

伊藤幸寛 委員

昨年に続く2回目の開催で、テーマとして「三鷹市の基本計画改定」に挑んだことは大きい。

この三鷹版市民討議会のスタイルが、改善ポイントを生かした上で、更に多くの市民との協働によるまちづくりに発展していくことを願います。

平林 亮 委員

参加者がなごやかに話し合いをして意見をまとめていらっしゃる様子がすてきでした。また、実行委員会の中では公募市民の熱意から元気をいただくことができました。参加者やご協力いただいた方にこころからありがとうの感謝の気持ちをお伝えします。

田口 武 事務局員

協働事業デビュー、良い経験になりました。

石坂和也 事務局員

「まちデイス2006」とは異なる立場でかかわりを持てたことは貴重な体験になりました。ご参加いただいた方々には心から「お疲れ様でした」と思うとともに、今回の取り組みに対して応援、ご協力いただいた全ての方々に「ありがとうございました」と伝えたい気持ちで一杯です。

川口真生 事務局員

前回の「みたかまちづくりディスカッション 2006」に比べ、その経験を活かし、準備等はかなりコンパクトにできたが、報告書の作成にはかなりの労力を必要とした。そのほとんどを吉田実行委員長と事務局の川口さんにお任せしてしまい、申し訳ないことをしたと反省しています。もう少し私に力があれば・・・。

星野 東 事務局員

「基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション」参加者

「基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション」にご参加いただきありがとうございました。皆様の真剣な議論の結果をこの報告書にとりまとめて三鷹市に提出します。

浅井 泰江さん	浅野 フチ子さん	東 玲奈さん
石黒 照司さん	伊藤 安朗さん	植松 利雄さん
老田 邦子さん	岡西 昭八郎さん	北岡 房子さん
君塚 雄二さん	楠 育雄さん	久保田 優さん
後藤 直さん	小林 トシさん	笹倉 香奈さん
渋谷 悦子さん	末武 伸往さん	竹澤 直記さん
辻 貴子さん	中村 珠江さん	西嶋 航司さん
埴村 貴志さん	藤澤 英典さん	藤原 智之さん
増田 澄子さん	椋尾 元澄さん	森 和子さん
山内 豊さん	山口 京子さん	山下 光雄さん
吉永 京子さん	吉野 修さん	萬屋 公子さん
綿貫 てる子さん		他15人

また、さまざまな形で「基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション」にご協力いただきました次の方々にも心から感謝申し上げます。

無作為抽出による1,000人に選ばれ、アンケートにご回答いただいた皆さん

情報提供に携わっていただいた皆さん

NPO法人むさしのみたか市民テレビ局代表理事 川井信良さん
 三鷹市市民協働センター市民スタッフ 高橋由紀子さん
 三鷹消防署長 高橋淳さん
 三鷹市防災課長 島田勉さん
 東京ボランティア・市民活動センター副所長 安藤雄太さん
 桜美林大学教授 杉澤秀博さん
 三鷹市高齢者支援室地域ケア推進担当課長 平田信夫さん
 NPO法人シニアSOHO普及サロン・三鷹 林透さん

基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション実施報告書

2008年3月発行

編集 基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション実行委員会

事務局 三鷹市企画部企画経営室企画調整係
〒181-8555 東京都三鷹市野崎一丁目1番1号
Tel:0422-45-1151
Fax:0422-48-1419
ホームページ:<http://www.city.mitaka.tokyo.jp/>
メールアドレス:kikaku@city.mitaka.tokyo.jp

この冊子は三鷹市役所の庁内で印刷・製本しています。

420052205